

【施策評価調査】

| | | | | | |
|------|--|---------|------|-----|---|
| 施策名 | 4-3-1 | 商店街の活性化 | | 111 | 施策目的 既存商店街の賑わいを創出し、購買率を高める。 |
| | 高根沢町地域経営計画2006 該当ページ | | | | |
| 担当部署 | 建設産業部産業課 | 担当 | 商工業 | | 施策内容 中心市街地活性化計画に基づき、宝積寺駅前開発と連動させて、地域商業の活性化を図ります。また、町内商店街での購買率を向上させるため、「ミニ核施設」の設置を促し、回遊性を図り賑わいの創出を推進するなど、中心市街地の魅力アップに繋がるよう推進します。商工会員においては、近年減少傾向にあるため新規の開店事業者を開拓し、また空き店舗等も有効に活用が図られるよう対策を講じます。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋) |
| | | リーダー | 石川正佳 | | |
| 環境変化 | JR宝積寺駅が、平成20年4月12日に、リニューアルオープンし、本町の玄関口にふさわしく、駅周辺は、人を惹きつける、魅力ある空間となった。ちよっ蔵広場光のページェント事業により、宝積寺駅東口のちよっ蔵広場に、イルミネーションの装飾が行なわれた。 | | | | |

指標

| 施策の評価指標 | 基準値 | 年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 |
|-------------|--|----|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 指標：商品販売額(円) | 平成14年次商品販売額 平成22年度、20%増 | 計画 | 3,114,508万円 | 3,234,297万円 | 3,354,086万円 | 3,473,875万円 | 3,593,663万円 |
| | 2,994,719万円 | 実績 | 未測定 | 3,125,803万円 | 未測定 | | |
| 指標： | | 計画 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 指標： | | 計画 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 指標： | | 計画 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 指標に関する特記事項 | 商業統計データのため、平成20年度は未測定である。(商品販売額は、本社で調査している会社を除いてある。) | | | | | | |

| 施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移 | 年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 |
|-----------------------|----|------|------|------|------|------|
| | 当初 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 決算 | 0 | 0 | 0 | | |

事務事業事後評価 20年度の検証

| 施策傘下事務事業 | 事業費 | 活動量(アウトプット) | 施策への貢献度 | 施策達成にどう貢献しましたか？(アウトカム) | | | |
|-----------|------|-------------------|---------|---|----|--------------|----|
| 商店街活性化支援費 | 当初 0 | 商品販売額 | A | ちよっ蔵広場のイルミネーション装飾は、有志で組織する実行委員会の手によって、企画実行され、集客に繋がり、話題性と魅力ある商店街づくりを進める上での起爆剤となった。 | | | |
| | 決算 0 | 未測定 / 3,354,086万円 | | 今後の方向性(自己評価) | 継続 | 今後の方向性(総合評価) | 継続 |
| | 当初 | | | | | | |
| | 決算 | / | | 今後の方向性(自己評価) | | 今後の方向性(総合評価) | |
| | 当初 | | | | | | |
| | 決算 | / | | 今後の方向性(自己評価) | | 今後の方向性(総合評価) | |

施策事後評価 20年度の検証

| 自己評価 | 施策達成状況に関する評価 | | 課題と今後の方向性 | |
|------|--|---|-----------|---|
| | | 民の力によって、光のページェントが実現できた。イルミネーション装飾は他市町でも実施されているが、手作りでの実施は他に類を見ない。宝積寺の商店街に活気を取りもどす上で、この事例は、商店街活性化につなげる沢山の要素もっている。 | | 商店街を活性化するためには、地元にする気を起こさなければならぬので、その方法として、例えば、TMOにおけるスタッフのように、町外からの人材登用や、若い人たちのアイデアや力を投入できるような環境づくりをする。 |
| 総合評価 | <p>■ 総合評価 ■</p> <p>期待した成果が得られていないと評価する。</p> <p>ちよっ蔵広場で行われている活動からどう繋がりを広めていくのか、本来商工会が主体となって取り組んでいく課題でもあるが、後期計画策定に向け、町が行うべきこと、商工会やTMOが行うこと役割分担をし、具体的に何をやるのか、明確に提示すること。</p> <p>また、施策指標についても見直すこと。</p> | | | |